

梅島小学校の食育の取組

(平成31年3月作成)

生活科の学習

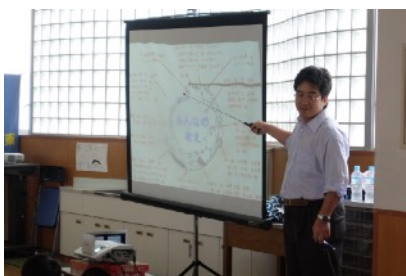


梅島小学校では食育の取組を多様に展開しています。

低学年では、生活科の学習で本物の食材を扱い、体験を通して学んでいます。

「とうもろこしの皮むき」「えんどう豆のさやむき」は子どもたちに人気の学習活動です。食材に触れ合いながらそれぞれの食材がもつ栄養的な価値などについて、担任と栄養士が連携しながら指導しています。

家庭科・総合的な学習の時間の学習



家庭科や総合的な学習の時間の学習では、農家や民間企業の方をお招きしての体験学習や日本の伝統文化である和食について学習しています。

地域やPTAとの連携



地域やPTAと連携した食育の取組も盛んに行っています。

PTA親子料理教室は、関係団体等の皆様のご協力をいただきながら、親子で簡単に作れる料理を楽しんでいます。また、食品ロスの取組についても学んでいます。

「梅島お弁当コンクール」は、本校120周年記念行事としてスタートし、特色ある教育活動として定着しています。お弁当作りを通した家庭でご家族との触れ合いをねらいとし、夏季休業中の課題として毎年取り組んでいます。校長賞を受賞したお弁当を給食で提供し、地域の方々をお招きして会食会も行っています。